

2024年 稲城市スポーツ大会実施要項

1. 期間：2024年4月7日～6月16日（予備日：～8月4日）

2. 球場：多摩川緑地公園ソフトボール場（A面）

3. 主催：稲城市ソフトボール連盟

4. 大会本部は連盟本部役員が担当するが、各チームはその運営に協力する。

5. 競技部門

一般男子1部・一般男子2部・壮年男子および実年男子の4部門

（1）試合形式

一般の部：参加チームの総当りリーグ戦

壮年の部：参加チームのトーナメント戦（順位決定戦実施）

実年の部：参加チームによる決定戦

☆一般男子チーム編成

1部⇒押立セブン：Y-Styles：稲城オールド：向陽台エース：バードリーブス（5チーム）

2部⇒梨花パパっ！Pears：城山倶楽部：多摩稲城ライナース：エフリース：押立ファイターズ（5チーム）

☆壮年チーム編成

Pears：押立ブラックス：矢野口 Styles：城山ソフトクラブ：T・I・L：若葉台壮年：向陽台壮年：稲城ファイターズ（8チーム）

☆実年チーム編成

実年 Y-Styles：稲城実年（2チーム）

（2）開催日（東京都壮年 FP 大会誘致、東京都各大会への派遣チームがあるため変則的になっています）

①4月7日（日） 壮年の部予選（多摩川清掃のため、第2試合開始時間より）

②4月14日（日） 一般男子 一部（スポーツ大会開会式が行われます）

③4月21日（日） 一般男子 一部

④4月27日（土） 実年の部（日程固定）

※4月28日（日） 実年の部予備日

⑤5月12日（日） 一般男子 二部（日程固定）

⑥5月19日（日） 一般男子 二部（日程固定）

⑦6月9日（日） 壮年の部、準決・決勝・三決

※5月26日（日）東京都壮年大会（稲城開催）及び6月2日（日）は東京都都シニア大会が開催されるため連盟大会は実施しない。

⑧6月16日（日） 壮年の部（順位決定戦）

※予備日：7月1日（日）～8月4日（日）、毎日曜日

☆多摩川清掃：各チーム積極的に参加願います。

受付＝8時30分開始。

☆開会式：稲城中央公園総合体育館メインアリーナ＝8時集合。

各チーム、2～3名参加願います。

※1部リーグ戦第1・2試合チームは、参加免除。

※開会式本部設営準備担当（輪番制）の為

梨花パパっ！Pearsと城山倶楽部（各1名）は、会場（体育館）に

7時30分までに、集合願います。

※雨天等について

原則順延とするが、外部大会への参加を考慮し、実年・2部リーグ戦については日程固定とする。
壮年の部が延期となった場合は、1・2部リーグ戦終了後に実施する。

(3) 一般男子1部・一般男子2部のリーグ戦の順位

勝ち点方式にて順位決定を行う。(詳細については、以下の 10.試合方法 を参照。)

6. 参加出場資格

(1) 一般男子1部・一般男子2部

原則として、稲城市在住、在勤の稲城市ソフトボール連盟に登録されたチーム。

但し、年齢は登録する年(令和6年4月1日)以前に15歳に到達している者とする。

※上記以外で連盟が認めた者は選手登録可能とする。

(2) 壮年男子の部

原則として稲城市在住、在勤の満40歳(令和7年3月31日までに40歳に到達する)以上の者で構成され、稲城市ソフトボール連盟に登録されたチーム。

※上記以外で連盟が認めた者は選手登録可能とする。

※連盟未登録チームの参加希望も受け付ける。

(3) 実年男子の部

原則として稲城市在住、在勤の満50歳(令和7年3月31日までに50歳に到達する)以上の者で構成され、稲城市ソフトボール連盟に登録されたチーム。

※上記以外で連盟が認めた者は選手登録可能とする。

※連盟未登録チームの参加希望も受け付ける。

7. ユニフォーム(稲城支部大会)

(1) 一般の部、連盟登録チームは統一したユニフォームを着用のこと。

(2) 壮年男子、実年男子はユニフォームが統一されていなくても良い。

ただし背番号等の重複は認めない。

(3) 背番号と胸番号をつけること。

監督30番、コーチ31・32、主将10、他のプレイヤー1~99

8. 試合球: 日本ソフトボール協会ゴム3号、コルク芯

9. 競技規則

日本ソフトボール協会、2024年度オフィシャルルールによる。

※グラウンド特別ルールの適用あり。

10. 審判員

日本ソフトボール協会認定公認審判員が行う。

なお各チーム審判員(各チーム2名)が 塁審(5頁: 大会運営に当たっての申し合わせ事項 1. 集合時間③参照)を行う場合もある。

11. 試合方法

(1) 組合せ: 抽選会において決定

(2) 順位決定

リーグ戦方式の場合は、以下のとおり順位を決定する。

試合結果により勝ち: 3点、引き分け: 1点、負け: 0点。

① 勝ち点の多い順に決定

② 勝ち点と同じ場合、勝ち数で決定

③ 勝ち点、勝ち数と同じ場合、当該対戦チームの勝敗で決定

④ 3チーム以上が同じ成績になった場合、抽選により決定

(3) 競技方法および勝敗の決定

① 試合時間制限と時間

- ・試合時間は70分または7回とする。
- ・但し、試合開始後65分を経過した場合次の回に入らない。
- ・リーグ戦で同点の場合は、引分けとする。
- ・トーナメント方式の場合、65分経過後、後攻チームが勝っている場合は終了とする。

② コールドゲーム

- ・荒天等によるコールドゲーム

4回あるいはそれ以上の回が終了したとき、またはこの場合、その回の裏に後攻チームが先攻チームより多く得点したとき、コールドゲームとして正式試合になる。

また後攻チームが4回裏の攻撃をしなくても、先攻チームより得点が多いとき、コールドゲームとして正式試合となる。

上記以外は無効試合となるが、この場合サスペンデッドゲームを採用する場合がある。

- ・得点差コールドゲーム

3回終了時以降15点差、4回終了時以降10点差、5回終了時以降7点差がついた場合コールドゲームとする。

③ トーナメント方式で同点の場合

- ・65分を経過した時点で同点の場合、9人による抽選とする。
- ・7回終了時点で同点の場合で、65分を経過していない場合、タイブレーク方式を採用する。70分を経過しても決着がつかない場合、両チーム9人による抽選とする。

(決勝戦の場合、タイブレーク方式を2回まで採用する。それでも決着がつかない場合、両チーム9人による抽選とする。)

12. 表彰

各部門、優勝・準優勝・3位を表彰する。

次大会の各部構成は本大会の結果より、以下の通り再編成する。

1部の5位は2部へ 2部の1位は1部へ。

以 上